



Press Release

清雅を標に

Pure and Refined Elegance

人間国宝 須田賢司の木工藝

— JAPANESE FINE WOODWORK BY LIVING NATIONAL TREASURE SUDA KENJI —

2016年 6月3日 | 金 | — 7月10日 | 日 |



公益財団法人 竹中大工道具館
TAKENAKA CARPENTRY TOOLS MUSEUM

竹中大工道具館 企画展

清雅を標に

— 人間国宝 須田賢司の木工藝 —

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび竹中大工道具館では、2016年6月3日（金）から7月10日（日）まで、企画展「清雅を標に—人間国宝 須田賢司の木工藝—」を開催いたします。

須田賢司氏は、祖父・須田桑月から三代続く木工藝家。木を細やかに組み合わせて、箱や箆筒、家具をつくる「指物」の技を習得しつつ、「清雅」をテーマに、繊細かつ雅趣に富む作品をうみだす作家です。その伝統と現代が融合された表現から、2014年に重要無形文化財「木工芸」保持者（人間国宝）の認定を受けました。

本展覧会は須田氏の作品に加えて、「制作の舞台裏」にまで迫る内容が特色です。楓や栃、桑など素材となる木へのこだわり、道具をめぐる文化、指物技法や仕上げの技など、須田氏の作品制作にかけるおもいを解説します。

「木の文化」や「ものづくり」を紹介する当館ならではの展覧会です。ぜひともご来場くださいますようご案内申し上げます。また、あわせて貴媒体にて記事としてお取り扱いいただきたく、よろしくお願ひ申し上げます。

なお、広報用写真をご用意しております。読者・視聴者プレゼントにつきましても写真借用申込書にてお申し込みを受け付けております。ご希望の場合は、別紙の写真借用申込書にてご請求ください。その他、ご不明な点や資料等のご要望、撮影などの取材を希望される場合は、下記の広報事務局までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

謹白

公益財団法人 竹中大工道具館

木工藝の真髓に迫る展覧会です

「清雅」を標に、織細かつ雅趣に富む独自の作風を築く木工藝家・須田賢司。木を精緻に加工して箱や調度品、家具を作り上げる指物技法を基礎に、象嵌や拭漆仕上げ、金具制作までも自ら手がけ、ときにフランス産の楓などの特色ある洋材を取り入れた現代的な造形が大きな魅力です。

本展覧会では、小箆筥、箱、家具など多彩なジャンルの作品を中心に、銘木、道具、工房などの制作の舞台裏も紹介し、精緻な木工作品を生み出す背景に迫ります。さらに、前近代から近現代へいたる日本木工史、稀有の銘木「御蔵島産の桑」をめぐる指物師・須田家三代の物語なども紹介し、須田氏の作品や技術に集約された日本工藝史の要素もひも解きます。

伝統の指物から総合芸術「木工藝」へと昇華させた工藝の最先端の世界を、是非ご鑑賞ください。



かえでがんそう とうほうのひので
A 楓嵌装小箆筥「東方日出」(撮影：小林庸浩)



B 須田賢司 (写真提供：甘楽町)

昭和29年(1954)、祖父・須田桑月から続く木工家に生まれる。昭和48年から父・須田桑翠に師事し、木工技法を習得。母方の祖父からは漆芸を学ぶ。平成22年紫綬褒章受賞、平成26年重要無形文化財「木工藝」保持者(人間国宝)に認定。現在、群馬県甘楽町に工房を構える。ニュージーランドやスウェーデン、デンマークでのワークショップ等、海外文化交流にも力を注ぐ。

名称	清雅を標(しるべ)にー人間国宝 須田賢司の木工藝ー
会期	2016年6月3日(金)～7月10日(日)
会場	竹中大工道具館(神戸市中央区熊内町7-5-1)
主催	公益財団法人 竹中大工道具館
協力	群馬県甘楽町、公益社団法人 日本工芸会
公式サイト	http://www.dougukan.jp/special_exhibition/suda

主な展示品



くす にれふきうるし せいゆ
C 樟・榆拭漆印箱「星榆」

古代中国では、満天の夜空の星々を生い茂る榆の大木にたとえ「星榆」と呼びました。榆で内部をつくり、外部は遠い宇宙の星団を思わせる空をもった樟でまとめた作品。合口部分は黒柿を使い、ホワイトゴールドなどで象嵌を施し銀河を表します。小さな箱の中に広大な宇宙を閉じ込め、須田氏が愛好する「文人」の世界です。



かえでかんそう
D 楓嵌装箱一双「二都物語」

ニュージーランドへの文化交流使として、デモンストレーションでつくった作品です。ひとつは楓の白さをいかした木地仕上げ。もう一方は黒漆で仕上げ、象嵌はニュージーランド特産の貝で彼の地の情景を表現しています。海外の木や素材を使ったモダンな表現も、須田氏の大きな魅力です。



けんぼなし ふきうるし
E 献保梨と楓の拭漆卓

この作品で使われる献保梨はなじみのない名ですが、明治以降の和家具や西洋家具によく使われました。品がよくどこかモダンな感じで、和洋どちらにも合う不思議な材です。この作品は「卓」として机に限定しない自由な使い方を想定。こうした自在な感覚は甲板の献保梨によく合います。

関連イベントのご案内

人間国宝 須田賢司によるギャラリートーク

須田氏に作品の見どころについてお話しいただきます。

講師 須田賢司（木工藝家）
日時 ①2016年6月3日（金）14：00～15：00
②2016年6月17日（金）14：00～15：00
場所 当館1Fホール
定員 各回20名（要申込）※応募者多数の場合は抽選
参加費 無料（別途要入館料）
申込締切 ①5月13日（金）、②5月20日（金）

「技と心」セミナー「木工の歴史と作品 – 指物師から工芸作家へ–」

伝統的な指物師から近代の工芸作家へと展開する木工史を辿り、その流れから須田賢司の作品や仕事の特色、現在の「工藝」の姿を語ります。

講師 須田賢司（木工藝家）、諸山正則（東京国立近代美術館主任研究員）
日時 2016年6月18日（土）13：30～16：00
場所 神戸国際会館セミナーハウス9F大会場
定員 150名（要申込）※応募者多数の場合は抽選
参加費 無料
申込締切 5月27日（金）

実演とワークショップ「酒器をつくる – 名工・小林^{じよでい}如泥の伝説を考える–」

超人的技をもった松江藩の名工・小林如泥の「一滴も漏らない酒器」の逸話から、須田氏がその技法を考証し、再分解できる組立式の枡を、参加者にも実技に加わっていただきながら制作します。

講師 須田賢司（木工藝家）
日時 2016年6月19日（日）13：30～16：30
※終了後、講師を囲んだ懇親会を予定しています。
場所 当館B2F木工室
定員 25名（要申込）※応募者多数の場合は抽選 ※専門的な技術解説のため、お申込みは指物、家具製作など木工を職業とする方に限定させていただきます。
参加費 1,000円（懇親会費含む）および別途要入館料
申込締切 5月20日（金）

プレス関連の問い合わせ

画像掲載については添付の申込書（FAX）にてお申し込みください。

〒651-0056 神戸市中央区熊内町7-5-1 竹中大工道具館

TEL: 078-242-0216 FAX: 078-241-4713

e-mail: sudakenji@dougukan.jp

展示の内容は変更になることがあります。最新情報はウェブサイトでご確認ください。



FAX : 078-241-4713
竹中大工道具館 広報事務局行き

竹中大工道具館企画展

「清雅を標に一人間国宝 須田賢司の木工藝」

写真借用申込書

- ▶ 広報用に画像データ(JPEG)をご用意しております。ご希望の方は下記ご記入のうえFAXにてお申込みください。画像データをメールにて送信いたします。
- ▶ ご紹介いただける場合、読者プレゼント用として竹中大工道具館ペア招待券5枚を提供いたします。ご希望の際は下記の「希望する」をお困みください。
- ▶ その他、撮影などの取材をご希望される場合は別途事務局までご連絡ください。

掲載媒体名		
掲載予定日	月	日
媒体種別	新聞 / 雑誌 / テレビ / ラジオ / インターネット /	
	その他 ()	
画像送付先	貴社名	
	ご担当者名	
	E-mail	
	ご住所	
	電話・FAX	
希望画像名	プレスリリース内の写真をご参照のうえ、ご希望の画像の記号に☑をご記入ください。	
	<input type="checkbox"/> A: 楓嵌装小筆筒「東方日出」	<input type="checkbox"/> B: 須田賢司
	<input type="checkbox"/> C: 樟・榆拭漆印箱「星榆」	<input type="checkbox"/> D: 楓嵌装箱一双「二都物語」
	<input type="checkbox"/> E: 献保梨と楓の拭漆卓	
読者プレゼント	希望する /	希望しない

【ご掲載にあたってのお願い】

- ・画像をご使用の際は必ずご案内のクレジットをご表記いただき、申請の目的以外にご使用なされないください。
- ・(A)では「撮影:小林庸浩」、(B)では「提供:群馬県甘楽町」とクレジットを表記ください。
- ・掲載記事・番組内容について情報確認のためにゲラ刷り、原稿の段階で下記事務局まで FAX 送信ください。
- ・お手数ですが、掲載紙・誌、または録画媒体等を下記広報事務局あてに1部ご寄贈願います。

報道関係お問い合わせ先 / 公益財団法人竹中大工道具館

〒651-0056 神戸市中央区熊内町 7-5-1

受付時間 9:30 ~ 17:00(月曜日を除く)

電話番号:078-242-0216 ファックス:078-241-4713

竹中大工道具館ウェブサイト : <http://dougukan.jp>